

鏡視下幽門側胃切除術を受けられた患者さんの 診療情報等を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

1.研究課題名	解剖学的リスク層別化に基づく幽門側胃切除術後膵液漏の検討：腹腔鏡手術とロボット手術の比較			
2.研究実施機関の研究責任者	九州医療センター 消化管外科 医長 太田 光彦			
3.研究の背景	幽門側胃切除術後の膵液漏（POPF）は、胃癌手術後に生じうる重要な合併症であり、感染性合併症や入院期間延長の原因となります。術前 CT 画像から評価可能な解剖学的指標を用いた POPF リスク評価の有用性が報告されている一方で、複数の解剖学的因子を組み合わせたリスク層別化や、その層別に基づく腹腔鏡手術とロボット支援下手術の比較検討は十分に行われていません。			
4.研究目的	術前 CT 画像から評価可能な膵-大動脈距離（PA-distance）および左胃動脈起始部から膵上縁までの頭側距離（LGA-PD）を用いて、幽門側胃切除術後の膵液漏リスクを解剖学的に層別化し、その層別に基づいて腹腔鏡手術とロボット支援下手術における膵液漏発生傾向を比較します。			
5.研究実施期間	① 調査対象期間 2013年4月1日から2025年12月31日までに鏡視下幽門側胃切除術を受けた方の退院までを調査 ② 研究期間 倫理審査委員会承認後から西暦 2026 年 12 月 31 日まで			
6.研究の方法	① 対象となる方 2013 年 4 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに当院で胃癌に対して鏡視下幽門側胃切除術（腹腔鏡手術またはロボット支援下手術）を受けられた方のうち、診療録および術前 thin-slice CT 画像情報が利用可能な方を対象とします。 ② 調査方法 診療録および術前 CT 画像から必要な情報を収集し、統計解析を行います。 ③ 研究に利用する診療情報 <table border="1"><tr><td><input checked="" type="checkbox"/>年齢 <input checked="" type="checkbox"/>性別 <input checked="" type="checkbox"/>身長 <input checked="" type="checkbox"/>体重 <input type="checkbox"/>写真【部位： 】</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/>病歴 <input checked="" type="checkbox"/>既往歴 <input checked="" type="checkbox"/>治療歴【手術に関する情報、膵液漏などの術後合併症】</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/>予後</td></tr></table>	<input checked="" type="checkbox"/> 年齢 <input checked="" type="checkbox"/> 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 身長 <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】	<input type="checkbox"/> 病歴 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴 <input checked="" type="checkbox"/> 治療歴【手術に関する情報、膵液漏などの術後合併症】	<input type="checkbox"/> 予後
<input checked="" type="checkbox"/> 年齢 <input checked="" type="checkbox"/> 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 身長 <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位： 】				
<input type="checkbox"/> 病歴 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴 <input checked="" type="checkbox"/> 治療歴【手術に関する情報、膵液漏などの術後合併症】				
<input type="checkbox"/> 予後				

	<input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ【腹水アミラーゼ値】				
	<input checked="" type="checkbox"/> 画像データ【 CT画像 】				
	<input type="checkbox"/> アンケート【 】				
	<input checked="" type="checkbox"/> 有害事象【副作用・合併症の発生等】				
	<input type="checkbox"/> その他【 】				
	<p>④ 試料・情報の管理</p> <p>● 情報の管理責任者</p> <p>九州医療センター 消化管外科（職名）医師（氏名）永井 太一郎</p>				
7.個人情報の取扱い	<p>情報等には個人情報が含まれますが、研究に利用する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付して解析します。</p> <p>研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、個人を直ちに判別できる情報は利用しません。</p>				
8.研究組織	<p>この研究は、当院のみの単施設研究です。</p> <table border="1"> <tr> <td>研究代表施設 (研究代表者)</td> <td>九州医療センター 消化管外科（職名：医長） 太田 光彦</td> </tr> <tr> <td>相談窓口</td> <td>九州医療センター 消化管外科（職名：医師） 永井 太一郎 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</td> </tr> </table>	研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 消化管外科（職名：医長） 太田 光彦	相談窓口	九州医療センター 消化管外科（職名：医師） 永井 太一郎 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700
研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 消化管外科（職名：医長） 太田 光彦				
相談窓口	九州医療センター 消化管外科（職名：医師） 永井 太一郎 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700				